

アンケート結果について

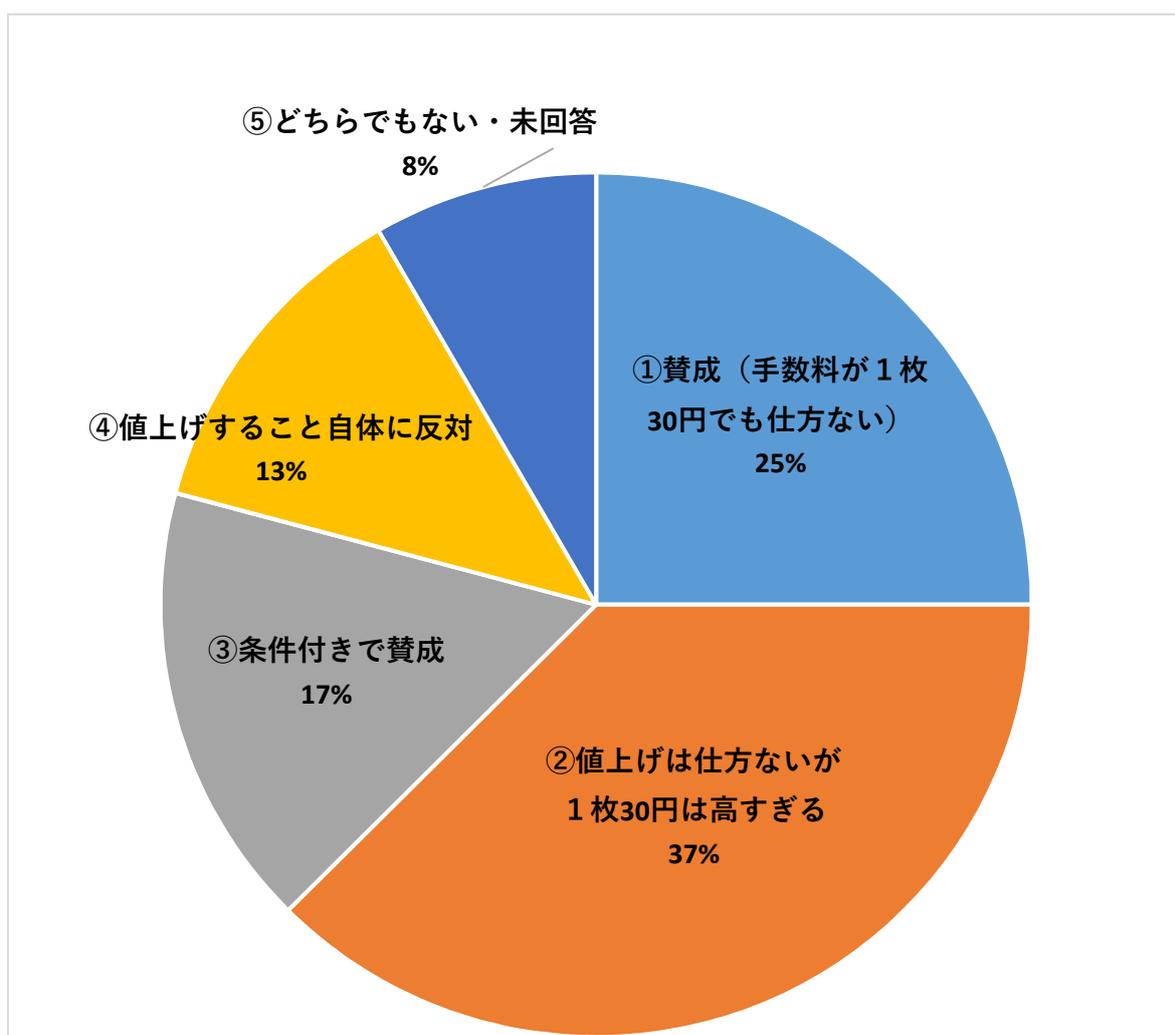
会場：幸浦コミュニティセンター（参加者 46人）

《アンケート回答》

（回答者数 23人）

項目（ごみ袋を値上げすることについて）	回答数	割合
①賛成（手数料が1枚30円でも仕方ない）	6	25.0%
②値上げは仕方ないが1枚30円は高すぎる	9	37.5%
③条件付きで賛成	4	16.7%
④値上げすること自体に反対	3	12.5%
⑤どちらでもない・未回答	2	8.3%
	24	100.0%

※複数回答を再掲しているため回答者数と回答数に誤差があります。（②+⑤1人）



《賛成の条件・その他のご意見》

- ・個々が温暖化防止の危機感を持続させるのは難しいが、意識を持たずともごみ袋の節約がCO₂削減になるのが良い。
- ・3人家族で週1回のごみ出しなので、そんなに大きな負担ではない。
- ・若い世代の反対派は年配の方よりもずっと少ないと思う。CO₂削減は個人レベルで取り組むべき問題。市が取り組む問題ではないという発言にはゾツとした
- ・ごみ処理費を考えるとやむを得ない。
- ・土から生まれたものは土に返す。ごみと考えずに資源循環の考えを持っていただきたい。
- ・有料化には賛成。市民への説明が足りない。
- ・説明動画をCDで自治会に配布してはどうか。
- ・ごみ袋が高くなると不法投棄が増えるのではないか。
- ・値段を下げるのが条件。処理方法をもっと市民に呼び掛けること。
- ・とりあえず10円とか、段階的な値上げを検討してほしい。
- ・4倍強の値上げは無理がある。市の感覚と市民感情のズレをどう埋めるのか。
- ・草木のリサイクルや不法投棄対策の強化を望む。
- ・SDGsが目的では納得できない。突然すぎる。
- ・2050年温室効果ガス排出ゼロは無理。
- ・生活していればごみは出る。安易な値上げは反対。生ごみもリサイクルすればいい。
- ・ごみそのものを減らすために、ばら売りや量り売りでトレーや袋類を減らす努力をして、値上げは最終手段にしてほしい。